

R1.11.30 第5回 函館市医療・介護連携多職種研修会  
アンケート集計結果 分析

資料 3

n = 209 (回収率 68.1%)

1. 所属機関をお聞かせください。

・病院	44	(21.1%)
・診療所	2	(1.0%)
・歯科診療所	3	(1.4%)
・薬局	14	(6.7%)
・地域包括支援センター	22	(10.5%)
・居宅介護支援事業所	32	(15.3%)
・介護保険事業所	47	(22.5%)
・その他	45	(21.5%)

2. 職種をお聞かせください。(複数回答可)

・医師	3	(1.4%)	・栄養士	1	(0.5%)
・歯科医師	2	(1.0%)	・柔道整復師	3	(1.4%)
・薬剤師	13	(6.2%)	・鍼灸師・マッサージ師	12	(5.7%)
・保健師	6	(2.9%)	・介護支援専門員	55	(26.3%)
・看護師	37	(17.7%)	・相談員	32	(15.3%)
・リハビリスタッフ	6	(2.9%)	・事務員	7	(3.3%)
・歯科衛生士	10	(4.8%)	・その他	30	(14.4%)

3. 開催日時(土曜日の午後)はいかがですか？

・良い	158	(75.6%)
・どちらともいえない	47	(22.5%)
・良くない	4	(1.9%)

【ご意見等】

- ・土曜日午後は業務量がやや少なく参加しやすいです。
- ・開始時間をもう少し遅らせてほしい。
- ・今日の場所のように電車から近いところでの開催だと助かります。
- ・懇親会に出席するので土曜日でもいいです。
- ・曜日や時間は良いですが、月末でなければ尚参加しやすいかなと思います。
- ・もっとあったかい時期が好きです。
- ・医療関係者が参加しやすい日時が良いと思います。
- ・12月だと忙しいので11月は良いと思う。
- ・できれば平日にお願いしたい。
- ・休日に参加すること。
- ・土曜日の午後が良いですが、薬局の薬剤師は15時スタートだとありがたいです。
- ・できれば午前を希望。
- ・仕事柄もう少し遅いスタートだとすべてに参加できたのにと残念です。
- ・日中の研修であれば平日より土曜日の方が出席しやすい。平日の夕方は仕事で出席できないことが多い。

#### 4. 研修会を受講し、ご自身の理解は深まりましたか？

・深まった	189	(90.4%)
・どちらともいえない	20	(9.6%)
・あまり深まらなかった	0	(0.0%)

##### 【ご意見等】

- ・「看取り」は看取り前の段階から誰にも関わりのあることだと思いました。生きている誰もが自分の「死」について考えていくべきだと思います。
- ・多職種の考え方が参考になりました。
- ・看取りの経験がなかったので、看取りの調整の大変さが分かった。
- ・多職種、他職種の方との交流が少ないので、色々な意見を聞くことができ良い場となった。
- ・普段関わりの少ない職種の方との意見を交換し、専門職の視点、それぞれを学ぶことができました。
- ・様々な現場の看取りの現状がわかり、有意義でした。ありがとうございました。
- ・施設、在宅、病院での看取りの違いが聞け、大変参考になりました。前回(昨年)のシンポジウムとはまた違って良かったです。
- ・GWでの訪看さんの意見はとても参考になりました。
- ・それぞれの立場での看取りのかかわりの実際や思いを聞くことができ良かったです。
- ・まだまだ足りない。繰り返し参加し、理解を深めたい。
- ・人生の最期について事前に考える事の大切さは理解できて、連携することの大切さはわかったが、看取りの実際について考えが深まったとは思えなかった。
- ・看取りに関わる方の工夫や葛藤などを知り、より理解が深まりました。誰にでも平等に訪れる死というものが普段は全く意識していなかったことがわかり、今後の支援において今回の研修を参考にさせて頂きたいと思います。
- ・多職種の多様な考え方を知れて良い。
- ・看取りだけではなく、医療・介護についての知識を沢山の職種で共有していけたらいいと思いました。
- ・多職種の人との意見がいろいろ聞けて良かった。
- ・他の職種の考え方が聞けて参考になりました。
- ・自分の施設以外のお話を聞けるのは、貴重でとてもためになった。気持ちをゼロに戻すことができるので、とても新鮮だった。
- ・出席して良かったです。
- ・在宅への訪問について看護事業所の方の話が自分の意識と違いとても勉強になった。
- ・もっといろいろな人の意見を聞きたかった。
- ・看取りを支える側の支える仕組み(つながり)を考えることが大切だと思った。グリーフケアやデスカンファも大切だと思った。
- ・ヘルパーさんが普段抱えている不安や悩みを具体的に知り、今後の連携に活かしていけると思った。
- ・看取りの実際のテーマで期待していたが、もっと踏み込んだもの(事例を含めて)が聞きたかった。病院はまた別の感動があった。
- ・病棟Nsケース発表では、貴重なお話が聞けて良かったです。どう生きるか、と同じくどう死を迎えるか考えることがすべての世代で必要なことだと思いました。
- ・職種や施設の形態の違いによって様々な見方があることを確認できました。
- ・誰のための看取りなのか？家族の意志が強いような気がします。
- ・仕事の関係であまり理解できませんでした。大変そうなのはわかりました。

## 5. 今回のような介護関係者向けの研修会を続けてほしいですか？

・続けてほしい	201	(96.2%)
・どちらともいえない	8	(3.8%)
・続けなくてもよい	0	(0.0%)

### 【ご意見等】

- ・規模は小さくても良いので研修会の回数がまだ多くあればと思います。(例:施設をメインにした研修。在宅をメインにした研修。)
- ・これから看取りをしてほしいと要望されるご本人やご家族が増えると思います。様々なケースがあると思うので、事例で学ぶ機会があるといいと思います。
- ・今後このような研修会を定期的に続けてほしいと思いました。
- ・このような多職種がたくさん集まる会はないと思いますので、これからもぜひ続けてほしいです。
- ・続けることに意義があると思う。
- ・年に3回くらいあるともっと良い。
- ・多職種の方々とこんなに大勢で話す機会が無いので。
- ・自分たちの職種ではなじみのない事柄を勉強するよいチャンスだと思う。ほかの職種の考え方などを知ることができる。
- ・1つのテーマについて多職種の意見を聞き、知る事の大切さを感じました。ありがとうございました。
- ・医療介護多職種による研修は今後も継続してほしい。各立場により、情報がまだまだ少ないし、情報共有の機会が必要と思う。
- ・大変ためになる。
- ・院外に出てお話を聞けることは貴重。
- ・ぜひお願いします。
- ・医療・介護の共同研修は非常にためになります。
- ・自分の勉強不足な部分があり、グループワークにうまく意見を出すことができなかった。次回以降に向けて課題となったため。
- ・普段直接連携することの少ない職種と意見交換できる良い機会と思います。
- ・普段、関わることのない職種のケアの実際や意見が聞けてとても勉強になった。
- ・他職種間での情報共有ができるので良かった。
- ・病院、病気、疾患ごとの状態の変化等は介護職は学ぶ機会が少ないと思うのでよい学びの場になると思います。
- ・市外の方にもお声かけていただきありがとうございます。
- ・いろんな方と交流していきたいと思っています。
- ・色々な立場、職種の方とお話できることがとても参考になります。

## 6. 今後、どのような内容の研修会を希望されますか？

### 【具体的な内容等】

※別紙をご覧ください。

## 7. その他、ご意見

※別紙をご覧ください。